

学校教育目標 (一人一人を大切にする小栗栖教育の推進)

確かな学力

豊かな心

健やかな体

めざす子ども像(おぐりすっ子行動目標)

お ... お互いを大切にする子になろう
 く ... グループ活動がんばる子になろう
 り ... リズムある生活をする子になろう
 す ... すすんで学習する子になろう

学校経営方針

最重点課題

将来に夢をもち、なりたい自分になるために

- ・ 確かな学力の育成
- ・ ライフスキル能力の育成

全校的な組織体制の中で徹底した取組

- ・ 強い意志と情熱
- ・ 意識改革と創意工夫
- ・ 教職員の適性、専門性を生かす
- ・ 有機的に連携して

学力向上プラン

- * 確かな学力を育成するために
- ・ ことばの力の育成
- ・ 授業改善・指導力向上 (小栗栖スタンダード)
- ・ 習熟度別少人数指導, TT
- ・ ICTの活用(学習クラブ等)
- * 基礎学力の確立
- ・ 帯時間の指導の徹底 (読書, 計算, 漢字)
- ・ ジョイプロ, 学力調査, 校内検定
- ・ 家庭学習の確立
- ・ 放課後まなび教室, 土曜教室
- ・ チームによる支援体制
- ・ 学習成果によって自尊感情を高める
- ・ 言語活動の充実, コミュニケーション能力の育成

学校教育の今日的課題

- ・ 言語活動の充実
- ・ 伝統文化, 国際理解教育の充実
- ・ 生き方探求教育(キャリア教育)の充実
- ・ 環境教育の充実
- ・ 小中一貫教育の推進
- ・ 総合育成支援教育の充実
- ・ 情報教育の充実
- ・ 理数教育の充実

人権文化構築プラン

- * 多文化共生をめざして
- * 違いを豊かさに生かし, 豊かに共生する心を育む
- ・ 外国につながる児童に焦点
- ・ JSLカリキュラムの考え方
- ・ 日本語教室の取組
- ・ 多文化学習推進プログラム
- ・ 保護者, 地域への発信
- ・ 学校全体が日本語教室, 全教員が日本語指導の教師

児童の実態

生活実態から

- ・ 自尊感情を高くもたせるために
- ・ 生活経験を豊に
- ・ 大人の支援を引き出すために
- ・ 生活習慣の定着をめざして
- ・ 外国にルーツをもつ児童に, 言葉の理解を素直で人懐っこく, 何事にも興味関心
- ・ 家庭の教育力の育成

生活向上プラン

子どもの健康自立をめざして

- ・ 自分の生活を振り返る(おぐりすっリサーチ)
- ・ 総合的な学習の時間の学習として
- ・ 理想の生活について調べる (排便, 歯の健康, 朝ご飯, 早寝早起き)
- ・ 発足式, 発表会
- ・ ゲストティーチャーから学ぶ
- ・ 自分たちがができることで生活をステップアップ (生活向上メニュー)
- ・ 自ら主体的に考えて実践することで, 生活習慣に対する意識改革を図る

組織対応の支援教育プラン

- * 問題の早期対応と未然防止の生徒指導
- ・ 一人で抱え込まない体制づくり(チームで対応)
- ・ 子どもの背景にまで踏み込んだ見取り (ケース会議...アセスメントとプランニング)
- ・ 意識改革(「困った子」が「困っている子」)
- ・ 研修の充実
- ・ 全教職員が同じ価値観で子どもの対応に当たる
- ・ 子どもの見方を磨きあう。
- * 規範意識の育成
- ・ 挨拶の徹底, 丁寧な言葉, 学習規律, 清掃活動等に重点
- ・ 「抱え込み」から「チーム対応」への組織改革
- ・ 「困った子」から「困っている子」への意識改革